

J O C S 祈りの花束

2023 年 11 月

今月のことば: わたしは福音を恥としません。(ローマ 1:16)

| SUN | MON | TUE | WED | THU | FRI | SAT |
|---|---|--|--------------------------------------|---|--|---|
| | | | 1 新しいワーカーが与えられるように | 2 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ) | 3 会員・支援者の増強のため | 4 ママ・ナ・ムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア) |
| 5 JOCS のために尽くされて永眠された方々のため(本日、永眠者記念日) | 6 JOCS の奨学生のため(特にウガンダの奨学生のため。現在14名) | 7 戦争・紛争の中で保健医療活動に従事する人々のため | 8 事務局スタッフのため | 9 使用済み切手収集活動のため | 10 JOCS の会員のため(特に秋田県の会員のため。現在 12 名) | 11 コイノニアミニストリー・シロアムの園のため(ケニア・協働プロジェクトパートナー) |
| 12 すべての障がい者に保健医療の恩恵が平等に届くように(本日からNCC「障害者」週間) | 13 ミラノ外国宣教会(PIME)とその JOYJOY プロジェクトのため(バングラデシュ・岩本ワーカー派遣先) | 14 発展途上国で深刻になっている糖尿病の対策に取り組む人々のため(本日、世界糖尿病デー*1) | 15 地区 JOCS の働きのため(本日、町田 JOCS 定例会) | 16 暴力に対して暴力で報いることのないように。平和教育のため(本日、国際寛容デー*2) | 17 JOCS を支援している教会のため | 18 理事会のため(本日、定例理事会開催) |
| 19 ネパールの奨学金事業のモニタリングのため | 20 すべての子どもたちの健康と権利が守られるように(本日、世界こどもの日*3) | 21 JOCS に協力するボランティアの方々のため | 22 会報誌「みんなで生きる」のため | 23 関西事務局の働きのため | 24 国際保健医療勉強会のため。講師の柳澤理子さんのため(本日、オンラインで開催) | 25 差別や暴力に苦しむ女性のため。救済に取り組む諸団体のため(本日、女性に対する暴力廃絶のための国際デー*4) |
| 26 シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア) | 27 タボラ大司教区保健事務所(タンザニア・協働プロジェクトパートナー・雨宮短期ワーカー派遣先)のため | 28 雨宮春子ワーカーのため(タンザニアに短期派遣中) | 29 ワーカーの安全のため。バングラデシュとタンザニアの治安のため | 30 冬期募金のため | | |

* 1: World Diabetes day 2006 年に国連が制定。年間 500 万人以上が糖尿病の引き起こす合併症などが原因で死亡し、これは AIDS による死者に並ぶ数字。患者の増加は特に発展途上国で顕著に見られる。

* 2: International Day of Tolerance

* 3: Universal Children's Day

* 4: International Day for the Elimination of Violence against Women

祈りの項目 岩本直美ワーカーより

・スイハリ小教区とその働きのために。

・1月に予定されているバングラデシュ総選挙が平和のうちに実施されますように。



みことばの黙想

2023年 11月

これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』日本聖書協会発行をもとにしています。

1日（水）

1ヨハネ 3:1-3

† 諸聖人の日

私たちは、今既に神の子ですが、自分がどのようになるかは、まだ示されていません。しかし、御子が現れるとき、御子に似た者となるということを知っています。なぜなら、そのとき御子をありのままに見るからです。

2日（木）

詩編 142

主よ、あなたは私の避けどころ。命あるものの地で、私の分となってくださる方。

3日（金）

ヘブライ 2:5-18

キリストは御自身、試練を受けて苦しまれたからこそ、試練を受けている人たちを助けることがおできになるのです。

4日（土）

1ペトロ 5:5-7

ペトロは記す。「皆互いに謙遜を身に着けなさい。神は、謙遜な者に恵みをお与えになります。」

5日（日）

マタイ 23:1-12

イエスは言われた。「あなたがたのうちでいちばん偉い人は、仕える者になりなさい。」

6日（月）

マタイ 6:25-34

イエスは言われた。「何よりも、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、ほかのものはみな加えて与えられる。」

7日（火）

バルク 5:1-9

悲しみの衣を脱ぎ、神から与えられる栄光で永遠に飾れ。神は自らの慈しみと義をもって、喜びのうちに導かれる。

8日（水）

フィリピ 3:12-21

パウロは記す。「私自身は既に捕らえたとは思っていません。なすべきことはただ一つ、後ろのものを忘れ、前のものに全身を向けつつ、目標を目指してひたすら走ることです。」

9日（木）

ホセア 14:2-9

主は言われる。「私は背（そむ）く民をいやし、喜んで彼ら愛する。彼らの求めにこたえ、彼らを見守るのは私ではないか。」

10日（金）

ローマ 5:1-11

私たちは主イエス・キリストによって神との間に平和を得ており、このキリストのお陰で、今の恵みに信仰によって導き入れられました。

11日（土）

2テモテ 3:14-4:2

聖パウロはテモテに宛てて記す。「御言葉を宣べ伝えなさい。折りが良くても悪くても励みなさい。とがめ、戒め、励まし合いなさい。忍耐強く、十分に教えるのです。」

12日（日）

マタイ 25:1-13

イエスは言われた。「目を覚ましていなさい。あなたがたは、その日、その時を知らないのだから。」

13日（月）

イザヤ 55:6-11

主を尋ね求めよ、近くにいますうちに。私たちの神に立ち帰るならば、豊かに赦してください。

14日（火）

1ヨハネ 4:16-19

ヨハネは記す。「愛には恐れがない。完全な愛は恐れを締め出します。」

15日（水）

詩編 138

神よ、あなたの慈しみとまことのゆえに御名に感謝をささげます。あなたは私の魂に新たな力を与えてくださいました。

16日（木）

ヤコブ 1:21-25

ヤコブは記す。「御言葉を聞くだけで行わない者がいれば、その人は生まれつきの顔を鏡に映して眺める人に似ています。鏡に映った自分の姿を眺めても、立ち去ると、それがどのようなであったか、すぐに忘れてしまいます。」

17日（金）

使徒言行録 10:34-43

預言者も皆、イエスについて、この方を信じる者はだれでもその名によって罪の赦しを受けられる、と証しています。

18日（土）

ローマ 12:3-13

パウロは記す。「希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、たゆまず祈りなさい。旅人をもてなすよう努めなさい。」

19日（日）

マタイ 25:14-30

たとえ話の中で、主人は忠実な僕（しもべ）にこう言った。「忠実な良い僕だ。よくやった。お前は少しのものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。主人と一緒に喜んでくれ。」

20日（月）

詩編 138

主は、低くされている者を見ておられます。私が苦難の中を歩いているときにも、私に命を得させてくださる。

21日（火）

テトス 3:4-7

神は、私たちの救い主イエス・キリストを通して、この聖霊を私たちに豊かに注いでくださいました。こうして私たちは、キリストの恵みによって義とされ、希望どおり永遠の命を受け継ぐ者とされたのです。

22日（水）

シラ 7:32-36

貧しい人に援助の手を差し伸べなさい。生きとし生けるもの、すべてに恵みを施しなさい。泣く人に背を向けてはなりません。悲しむ人と共に悲しみなさい。

23日（木）

ホセア 11:1-9

神は言われる。「まだ幼かった私の民を私は愛した。私は人間の綱、愛のきずなで彼らを導いた。」

24日（金）

ローマ 5:1-11

実にキリストは、私たちがまだ弱かったころ、定められた時に、不信心な者のために死んでくださった。

25日（土）

コリント 15:54-58

動かされないようにしっかり立ち、主の業（わざ）に常に励みなさい。主に結ばれているならば自分たちの苦勞が決して無駄にならないことを、あなたがたは知っているはずです。

26日（日）

マタイ 25:31-40

イエスは言われた。「はっきり言っておく。私の兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、私にしてくれたことなのである。」

27日（月）

ゼカリヤ 8:16-23

あなたがたのなすべきことは次のとおりである。互いに真実を語り合え。真実と正義に基づき、平和をもたらす裁きをせよ。

28日（火）

ローマ 12:14-21

あなたがたを迫害する者のために祝福を祈りなさい。祝福を祈るのであって、呪ってはなりません。喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。

29日（水）

1コリント 1:4-9

パウロは記す。「あなたがたは主イエス・キリストの現れを待ち望んでいます。主も最後まであなたがたをしっかり支えてくださいます。」

30日（木）

ヨハネ 4:4-26

† 使徒聖アンデレ日

イエスは言われた。「神は霊である。だから神を礼拝する者は、霊と真理をもって礼拝しなければならない。」